

汚泥・濁水処理の常識が変わる

小規模事業場・建設現場向け
高速汚泥処理システム

MC工法 (メッシュカット)

粉体凝集剤「ブロックマン」

ブロック脱水装置
「エコボーチ」



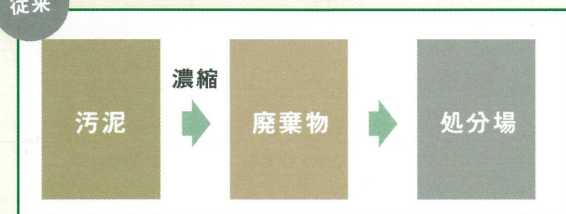
高速汚泥反応装置
「SR3000」

革新の技術でトリプル認定！

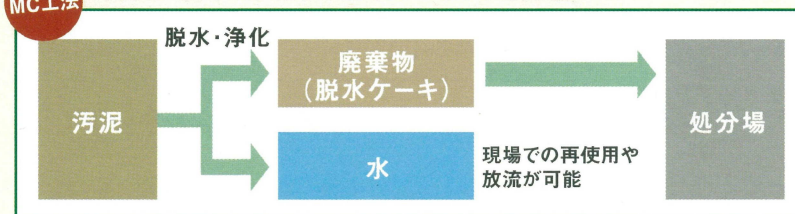
- ☆経済産業省 新連携事業
- ☆福岡県 経営革新計画
- ☆福岡市ステップアップ助成事業 最優秀賞

MC工法は汚泥・濁水の、脱水・浄化・輸送まで、ワンストップで行う世界初のシステムです。

従来 汚泥を濃縮しそのまま廃棄



MC工法 汚泥を・脱水・浄化後、残ったゴミだけを廃棄



MC工法の3大メリット

①処理コストを大幅に削減

脱水ケーキを最小限にすることで搬出・輸送コストを削減。通常のバキューム車を使用した場合と比べて処理コストは約1/2[※]に。

※1日に汚泥・濁水が20m³ (20,000ℓ) 発生する建設現場の場合。現場によって処理コストは異なります。

②コンパクト設計で多彩に活躍

機械の大きさは一般的なものに比べて約1/4に。3tトラックによる運搬可能で、広い敷地も必要ありません。

③人と地球にやさしいシステム

安全性の高い凝集剤を使い、環境にやさしい浄化を実現。また、SR3000は超低騒音・超低振動で周辺環境へも配慮しました。

小規模事業場・建設現場で活躍！

【MC工法 用途例】

事業場

- ・浄水場の汚泥処理・ダム、湖沼の浄化
- ・各種工場廃水処理 (研磨排水、洗浄排水等)
- ・水性塗料容器の洗浄水の処理
- ・顔料廃水の処理・染色廃水の処理

建設現場

- ・土木、建設工事の濁水処理
- ・トンネル、橋脚工事の濁水処理
- ・浚渫工事の汚泥処理・セメント廃水処理

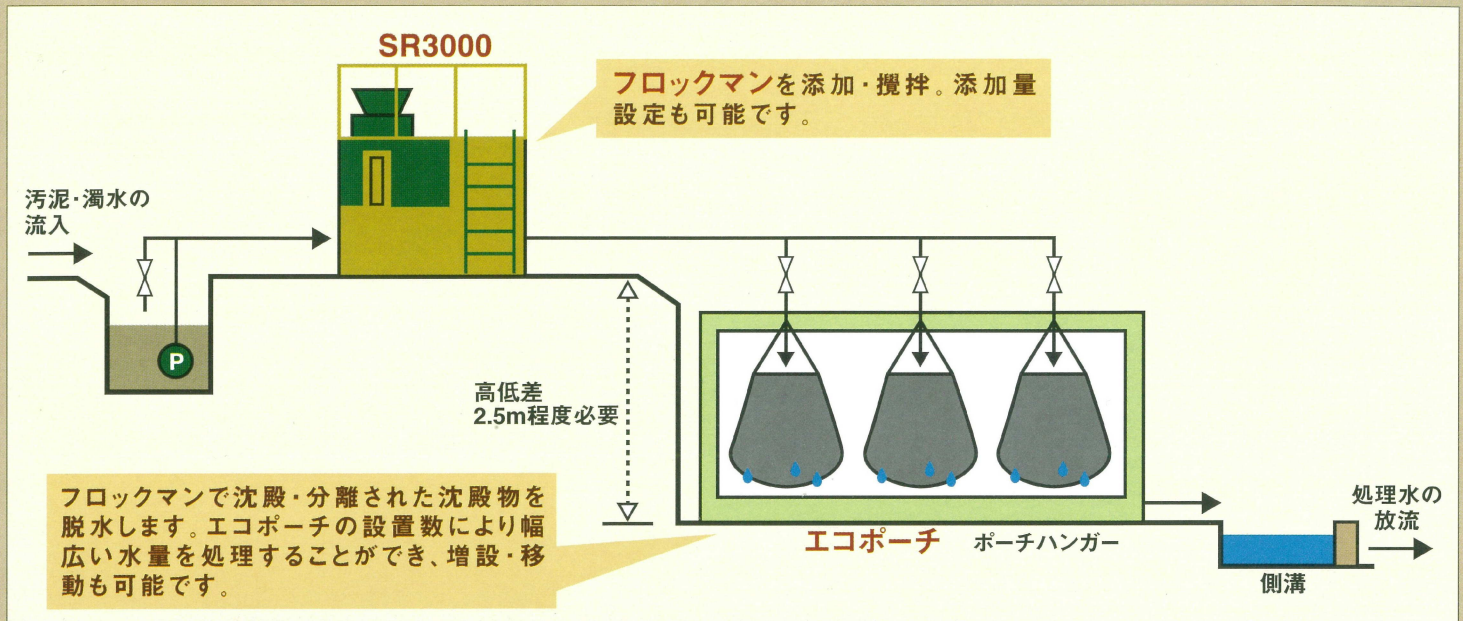
その他

- ・ゴルフ場、公園、公共の池の浄化

汚泥・濁水処理に“三位一体”の新技术。

MC工法は、高速汚泥反応装置「SR3000」と粉体凝集剤「フロックマン」を用いて汚泥・濁水を高速に沈殿・分離処理し、沈殿物をフロック脱水装置「エコポーチ」で脱水する画期的な汚泥・濁水処理システムです。

■MC工法 装置イメージ(特許申請中)



< 製品紹介 >

高速汚泥反応装置「SR3000」



【目的】
汚泥・濁水にフロックマンを定量しながら添加し攪拌する装置です。

【特徴】
・コンパクト設計
・消費電力 2.45kW
・フロックマンの添加量設定が簡単。
無駄がありません。

【仕様】
型式:SR3000
機械寸法:全長 1,950mm
 奥行 1,200mm
 全高 2,100mm
処理能力:20m³/h (汚泥の性状により異なる)
電 源:3相200V、50/60Hz、2.45kW

粉体凝集剤「フロックマン」

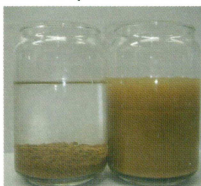


【目的】
汚泥・濁水中の汚れをフロック化する薬品です。
※フロックとは凝集剤によって汚れの粒子が吸着し沈殿したもの。

【特徴】
・中性無機系凝集剤で安全性が高く、自然環境に悪影響を及ぼすことなく汚泥・濁水を浄化。
・汚泥に添加・攪拌すると急速に凝集沈殿し、上澄水とフロックに分離。
・フロックの沈殿速度が速く、プラントの簡素化・設備投資を大幅低減。
・強靱で粘性の少ないフロックを形成。脱水性が良く、脱水時間も短縮。

【添加量の目安】
・汚泥・濁水1リットルに対して100mg～2g (100ppm～2,000ppm)。添加・攪拌後、最適量を決める。
・汚泥・濁水によっては前処理 (pH調整等) が必要。
・処理水は排水基準値をクリアしていることを確認して放流。

→ 添加・攪拌60秒後
土木工事(推進工事)の濁水



フロック脱水装置「エコポーチ」

(特許申請中)



【目的】
フロックを脱水し、脱水完了後は輸送用の容器 (コンテナバック) としても使用できます。

【特徴】
・内部にセンターウェル (排水用の筒) を装備し脱水効果を向上
・有効容量1,100ℓ
・繰り返し使用可 (10回)
・脱水ケーキ輸送用の容器 (コンテナバック) としても使用可。
・JIS及びJFC規格で製造



↑ フロック投入後 (24h後) の脱水ケーキ

1st SOLUTION 株式会社ファーストソリューション

〒814-0131 福岡市城南区松山2丁目5-13

TEL. 092-981-2631 FAX. 092-981-2630

e-mail:toiawase@1st-solution.jp

<http://www.1st-solution.jp/>

取扱販売店